

トヨタ純正

イグニッションキー照明

取付要領書

このたびは、トヨタ純正 イグニッションキー照明 をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
本書は、イグニッションキー照明 を取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。
取り付けの前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取り付けを行ってください。

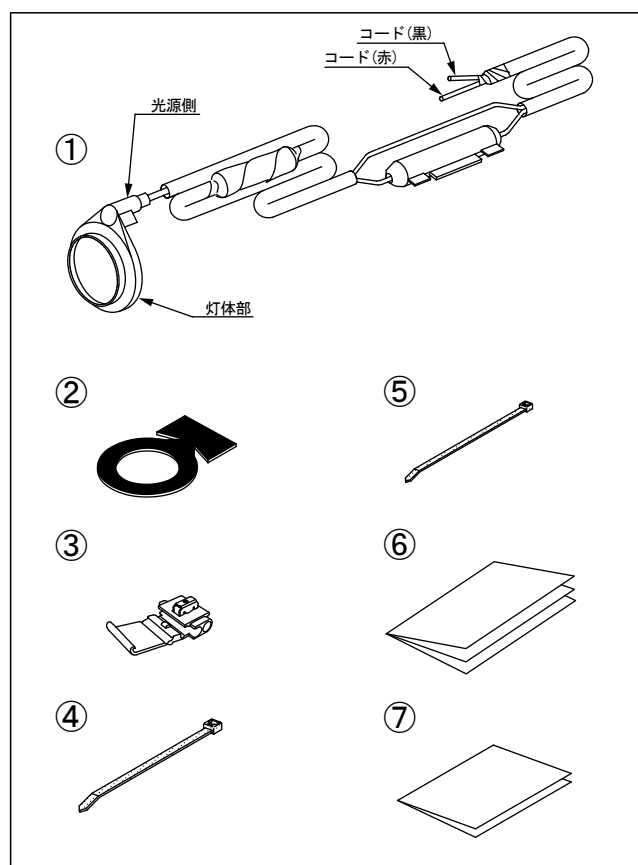
品 番

品 番

0852B-B2030

構 成 部 品 名

・取り付けの前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。



No.	品 名	個数
①	ランプAssy	1
②	和紙パッキン (丸型)	1
③	エレクトロタップ	2
④	クランプ(大)	10
⑤	クランプ(小)	9
⑥	取付要領書	1
⑦	取扱書	1

本製品は車両年式によって一部異なる作業となります。
異なる作業は、【年式】を記載していますので、ご確認の上、ご対応する作業のみ行ってください。

トヨタ自動車株式会社

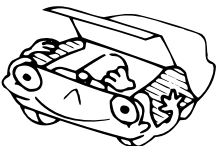
電装用品取り付け上の注意

このたびは、純正部品をお買上げいただき、ありがとうございます。

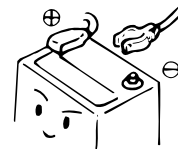
電装用品を正しく取り付けいただくために、この「電装用品取り付け上の注意」を必ずお読みください。誤って取り付けした場合、電装用品の機能を阻害するばかりでなく、車両機能を損ない、ひいては車両故障につながる恐れがあります。また、その際には保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

取り付ける前に

- (1) 車両を汚したり、傷を付けないように作業部周辺にはカバーを付けてください。



- (2) ハーネスのショート事故防止のため、必ずバッテリーの(－)端子を外してください。



部品の取り付けは

- (1) 裏側のハーネスをかみ込んで、ボルト・ナットを締め付けないでください。



- (2) 取り付け穴をあける時は、必ず裏側になにも無いことを確認してください。

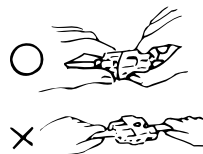


ハーネスの配線は

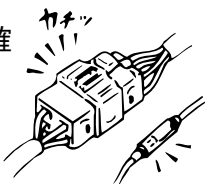
- (1) 車両ハーネスは、強く引っ張らないでください。コネクタ外れやハーネス損傷の原因になります。



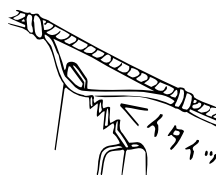
- (2) コネクタは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体を持って外してください。



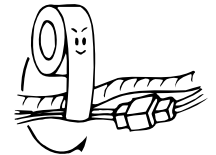
- (3) コネクタやターミナルは確実に接続してください。



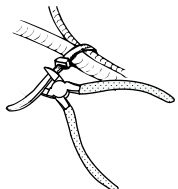
- (4) ハーネスが、車両内側のエッジや高熱部分・可動部分に接触していないか確認してください。



- (5) ハーネスやリード線は、ブラブラしないように車両ハーネス等にまとめ、テープリングで固定してください。

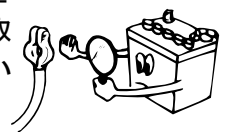


- (6) バンドクランプを使用した箇所は、必ずバンドクランプ先端の余り部を切断してください。

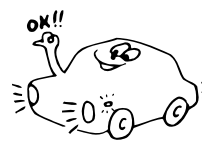


取り付けが終わったら

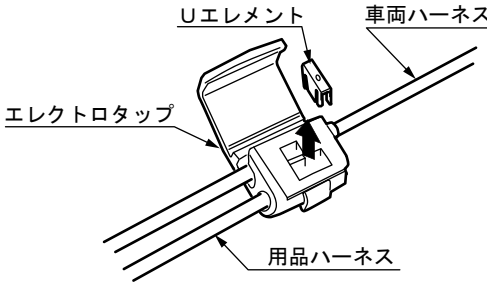
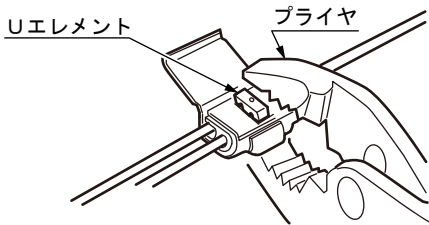
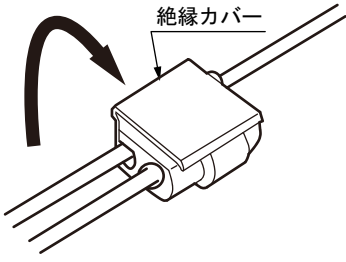
- (1) バッテリーの(－)端子を接続する前に、いま一度取り付けや配線に誤りがないか確認してください。



- (2) キットの作動確認を行うと同時に、車両のランプ・ホーン・ワイパー等の装置が正常に作動するか確認してください。



エレクトロタップ(分岐コネクタ)の接続要領

	A. Uエレメントを取り外します。 本書指示の車両ハーネスをコネクタの側面から挿入します。 用品ハーネスは横の差し込み孔からストッパーの位置まで十分深く挿入します。
	B. プライヤでUエレメントを完全に押し込みます。 ※プライヤは歯と歯の間をあけて使用してください。
	C. フック付き絶縁カバーを倒してロックします。

⚠️ ご注意

プライヤを用いて接続する場合、Uエレメントを左右均等の力で押し込み、コネクタ本体の面とUエレメントの面が同一となるまで完全に押し込んでください。圧接後、Uエレメントがななめの状態になっていないか、完全に押し込まれているかなどの確認をしてください。
Uエレメントを押し込み後、テスターにて導通チェックを行ってください。

取り付け上の注意事項

本書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

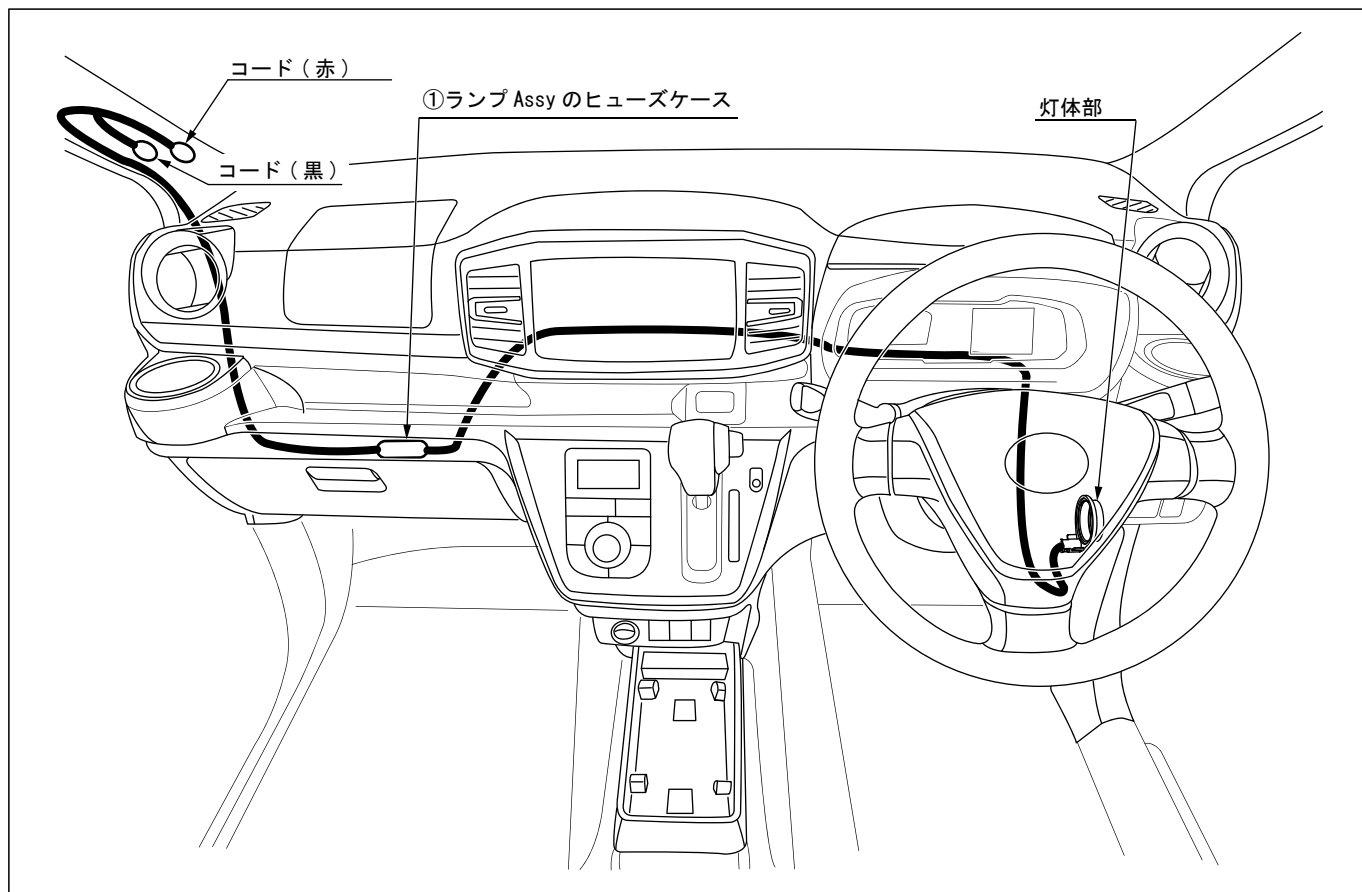
⚠️ ご注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがあることを記載しています。
👉 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

1. 取り付ける前にパーキングブレーキが掛かっていることを必ず確認してください。
2. 取り付ける前にボディ保護のカバーを付けてください。
3. 車両部品の取り外しに際して、タッピングスクリュやボルト、ナット類の紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元する際に間違えないよう配慮してください。また、傷を付けたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。
4. 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
5. 貼り付け部位に油脂分や汚れが付いていますと、脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等を使用し、十分に脱脂してください。
6. 脱脂剤等を使用する場合は、火気に充分注意して作業してください。

⚠️ ご注意

ワイヤーハーネスは車両板金エッジ、可動部、樹脂バリに干渉しないように配線し、確実に固定してください。

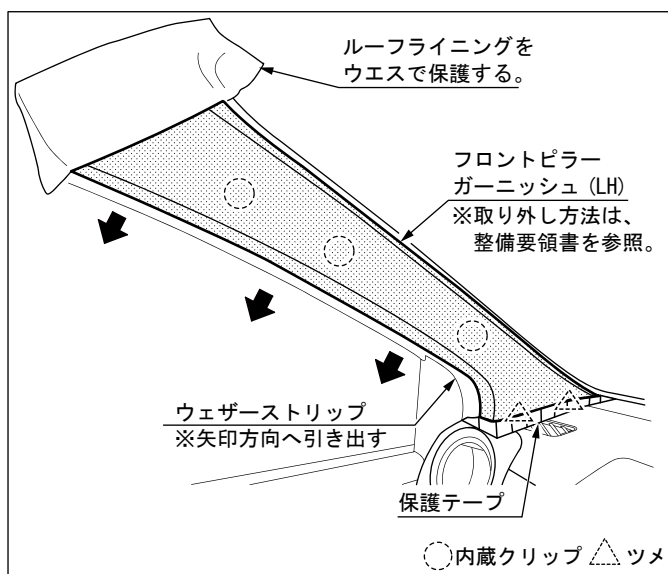
取り付け概要



取り付けに必要な工具等

⊕ドライバー、クリップリムーバ、クリップクランプツール、丸棒ヤスリ、ビニールテープ、ガムテープ、接着テープ、保護テープ、プライヤ、スパナ (10)、ハサミ、ニッパー、トルクレンチ、脱脂剤、テスター、ウエス、保護メガネ等

取り付け要領



〔車両部品の取り外し〕

1. 下記部品を取り外します。

⚠ ご注意

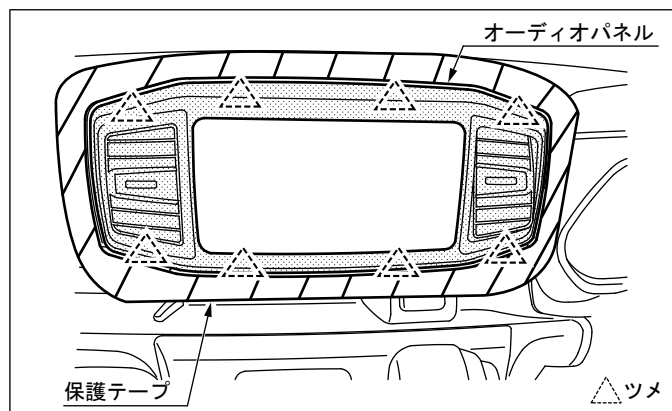
1. 取り外した部品は再使用しますので、傷を付けたり紛失しないように保管してください。
2. 指示のある部分は傷付防止の為、必ずウエスや保護テープを貼り作業してください。

(1) フロントピラーガーニッシュ (LH)

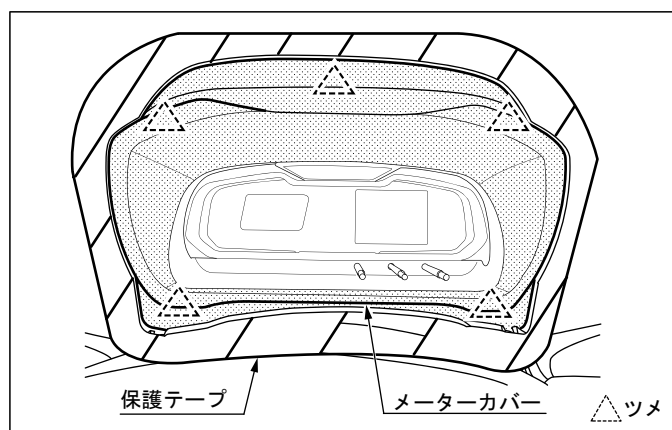
(○内蔵クリップ：3ヶ所 △ツメ：2ヶ所)

⚠ ご注意

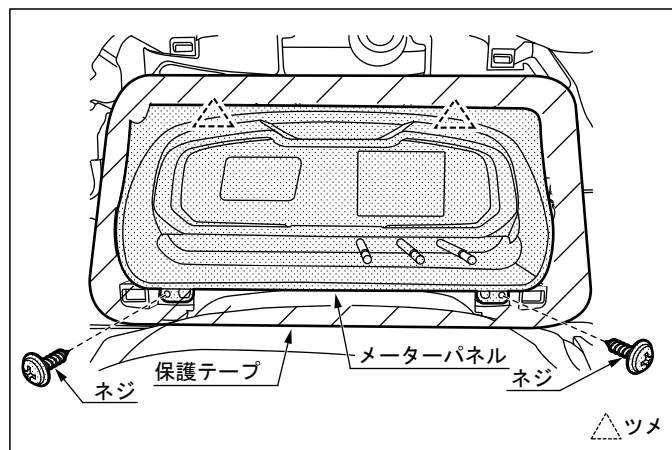
フロントピラーガーニッシュを取り外す際、クリップクランプツールを使用して取り外しを行ってください。
クリップクランプツールを正しく使用しないとフロントピラーガーニッシュが変形するおそれがあります。
正しい取り外し方法は、整備要領書を参照し、作業を行ってください。



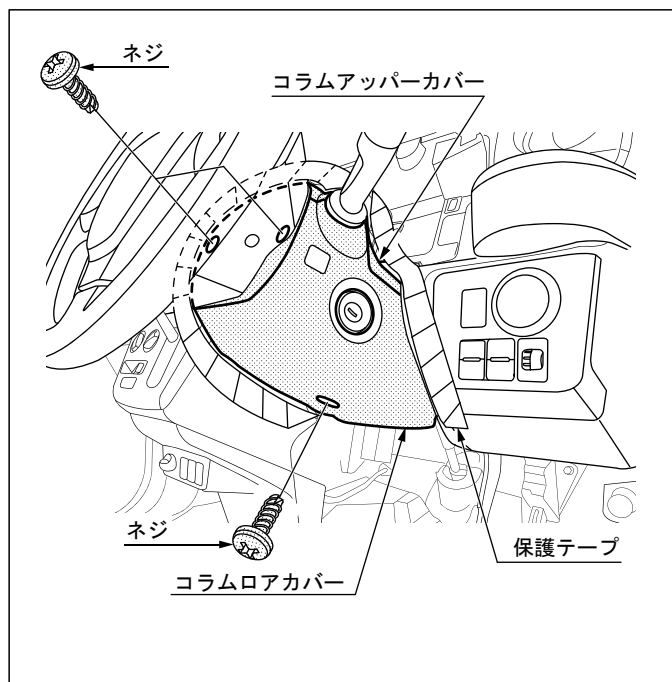
(2) オーディオパネル
(△ツメ：8ヶ所)



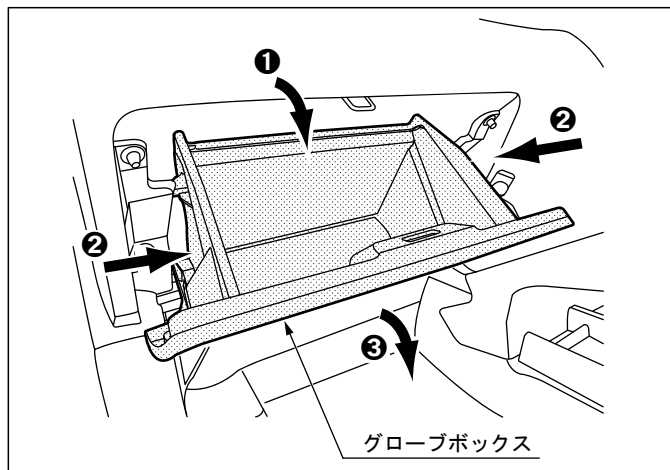
(3) メーターカバー
(△ツメ：5ヶ所)



(4) メーターパネル
(△ツメ：2ヶ所)
(ネジ：2本)

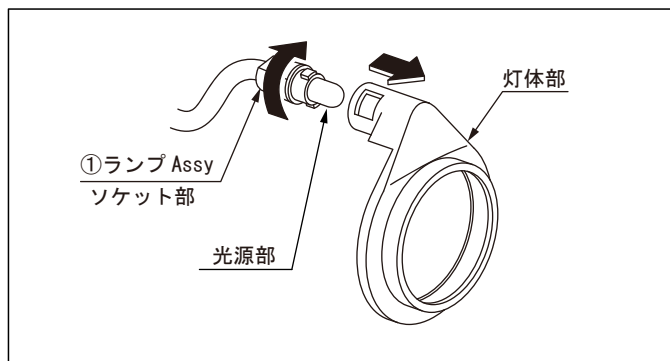


(5) コラムロアカバー
(ネジ：3本)
(6) コラムアッパーカバー



(7) グローブボックス

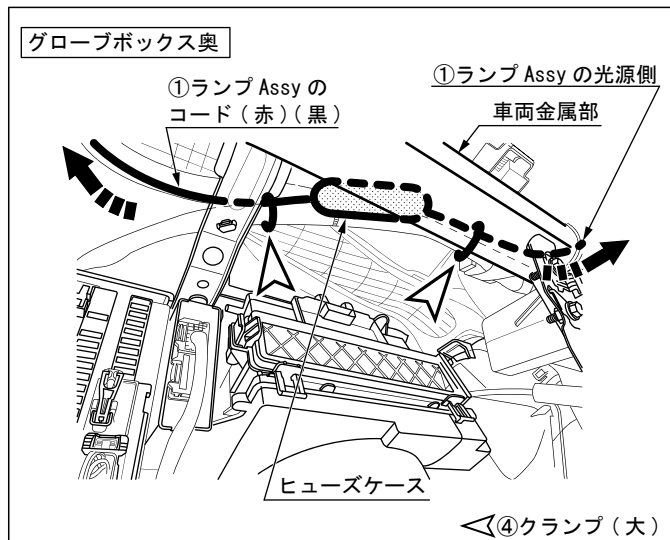
- ① グローブボックスを開きます。
- ② グローブボックスの側面を内側へ押し、中央にたわませてストッパを外します。
- ③ グローブボックスを下に開き、ヒンジ部分を外し、グローブボックスを取り外します。



〔ランプ Assy 灯体部の取り外し〕

(1) ランプ Assy 灯体部

図のように①ランプ Assy のソケット部を矢印方向に回して灯体部を分離させます。



〔灯体部の取り付けと配線と電源の取り出し〕

⚠ ご注意

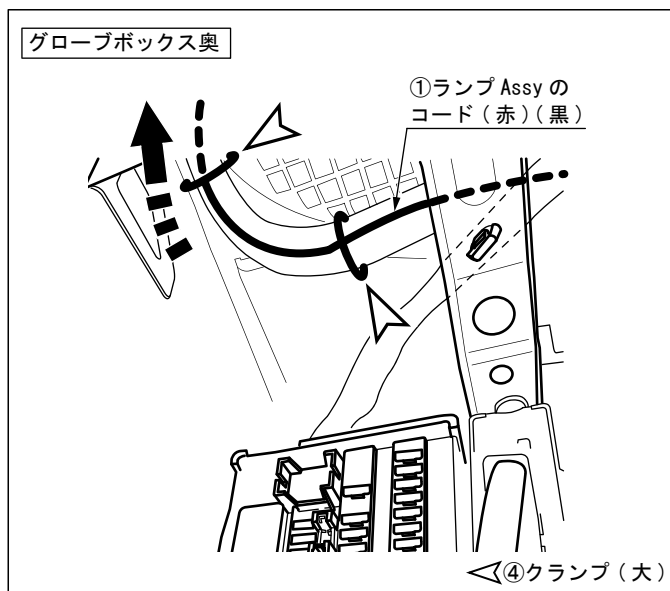
ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。

1. ランプ Assy の配線

- (1) ①ランプ Assy のコードの光源側をオーディオ裏へ、①ランプ Assy のコード (赤) (黒) をグローブボックス左側へ図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、④クランプ (大) で2ヶ所固定します。

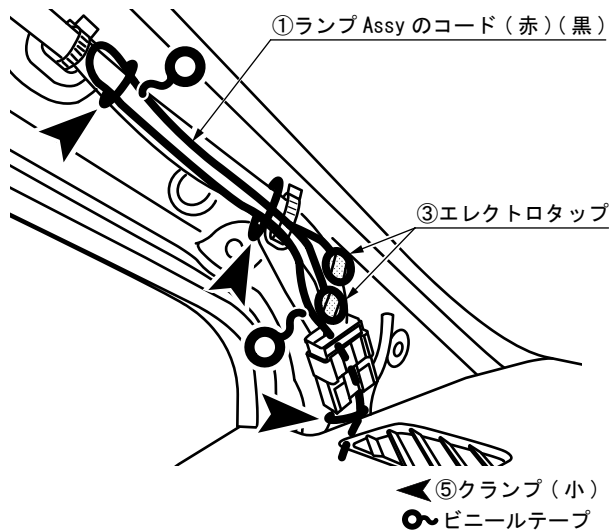
⚠ ご注意

ヒューズケースは左図車両金属部に接触しないように配線し、確実に固定してください。

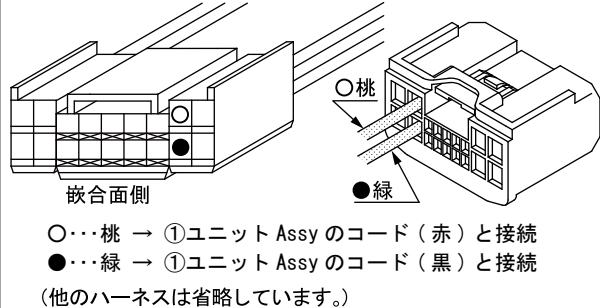


- (2) ①ランプ Assy のコード (赤) (黒) をフロントピラーガーニッシュ (LH) へ車両ハーネスに沿わせて配線し、④クランプ (大) で2ヶ所固定します。

2026 年 7 月以前の場合



フロントピラーガーニッシュ (LH) 裏側の白色・18 極コネクタ



2026 年 7 月以前の場合 ※年式により作業が異なります

- (3) ①ランプ Assy のコード (赤) と (黒) をフロントピラーガーニッシュ (LH) 裏側の白色 18 極コネクタの桃線と緑線に③エレクトロタップで接続します。

白色・18 極コネクタのコード	①ランプ Assy のコード
桃	○
緑	●

2026 年 8 月以降 18 極コネクタの場合

※年式により作業が異なります

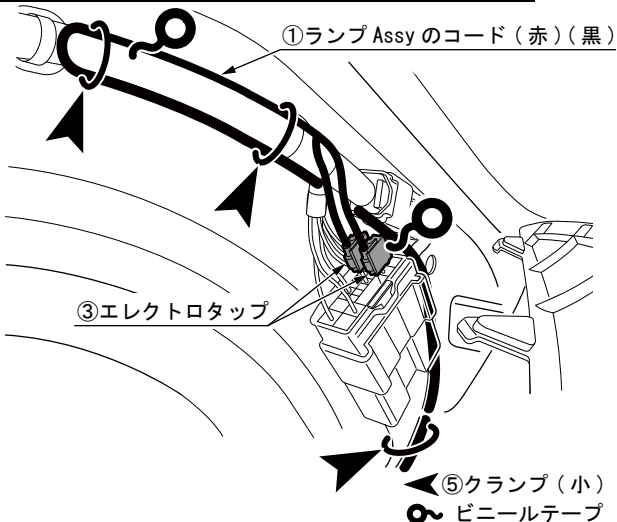
- (3) ①ランプ Assy のコード (赤) と (黒) をフロントピラーガーニッシュ (LH) 裏側の白色 18 極コネクタの水色線と茶線に③エレクトロタップで接続します。

白色・18 極コネクタのコード	①ランプ Assy のコード
水色	○
茶	●

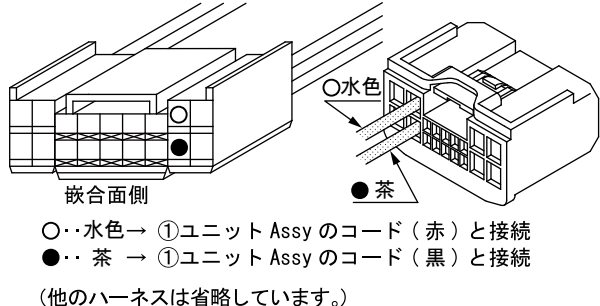
アドバイス

- ③エレクトロタップの接続は、3/12 ページの“エレクトロタップ (分岐コネクタ) の接続要領”を参照してください。
- ③エレクトロタップによる接続の際、車両ハーネスに保護テープが巻かれている場合は必要に応じてテープをカットし、接続後③エレクトロタップの上からビニールテープを巻き付けてください。
- 車両ハーネスの線色と①ランプ Assy のコードの線色とは異なりますが、問題ありません。

2026 年 8 月以降 18 極コネクタの場合



フロントピラーガーニッシュ (LH) 裏側の白色・18 極コネクタ



- (4) ①ランプ Assy のコード (赤) と (黒) の余長は図の位置で⑥ビニールテープを使用し、処理を行ってください。

△ ご注意

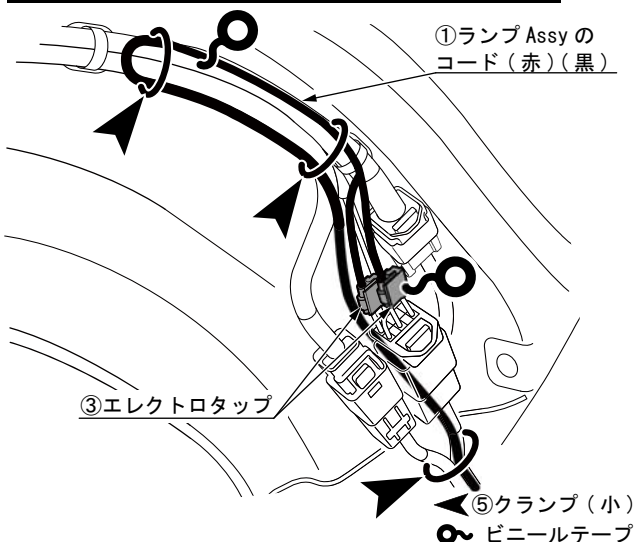
素線部は、ビニールテープにて車両ハーネスに確実に固定してください。

- (5) ①ランプ Assy のコード (赤) と (黒) を図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、⑤クランプ (小) で 3 ヶ所固定します。

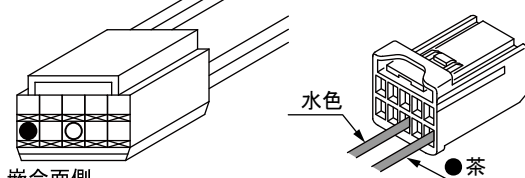
△ ご注意

フロントピラーガーニッシュ (LH) 復元時にランプ Assy ハーネスが車両部品にかみ込まないように注意して車両ハーネスに確実に固定してください。

2026 年 8 月以降 10 極コネクタの場合

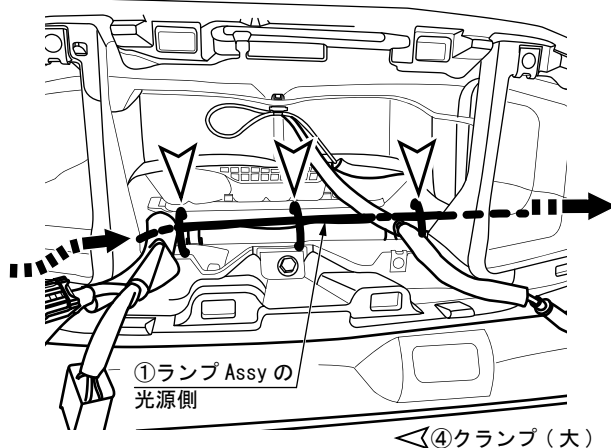


フロントピラーガーニッシュ (LH) 裏側の白色・10 極コネクタ

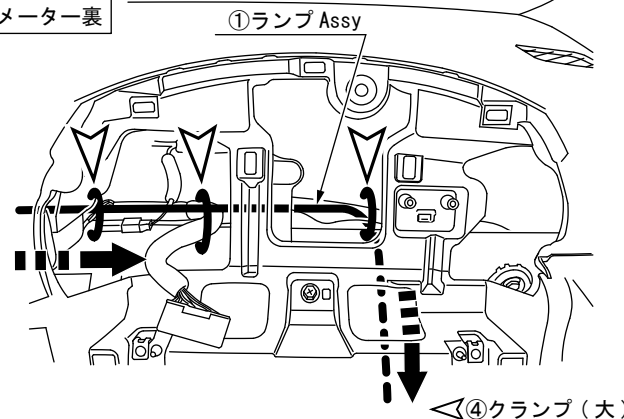


○・・・水色 → ① ランプ Assy のコード (赤) と接続
●・・・茶 → ① ランプ Assy のコード (黒) と接続
(他のハーネスは省略しています。)

オーディオ裏



メーター裏



2026 年 8 月以降 10 極コネクタの場合

※年式により作業が異なります

- (3) ①ランプ Assy のコード (赤) と (黒) をフロントピラーガーニッシュ (LH) 裏側の白色 10 極コネクタの水色線と茶線に③エレクトロタップで接続します。

白色・10 極コネクタのコード		①ユニット Assy のコード	
水色	○	赤	
茶	●	黒	

アドバイス

- ③エレクトロタップの接続は、3/12 ページの“エレクトロタップ (分岐コネクタ) の接続要領”を参照してください。
- ③エレクトロタップによる接続の際、車両ハーネスに保護テープが巻かれている場合は必要に応じてテープをカットし、接続後③エレクトロタップの上からビニールテープを巻き付けてください。
- 車両ハーネスの線色と①ランプ Assy のコードの線色とは異なりますが、問題ありません。

- (4) ①ランプ Assy のコード (赤) と (黒) の余長は図の位置で ②ビニールテープを使用し、処理を行ってください。

△ ご注意

素線部は、ビニールテープにて車両ハーネスに確実に固定してください。

- (5) ①ランプ Assy のコードを図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、④クランプ (小) で 3 ヶ所固定します。

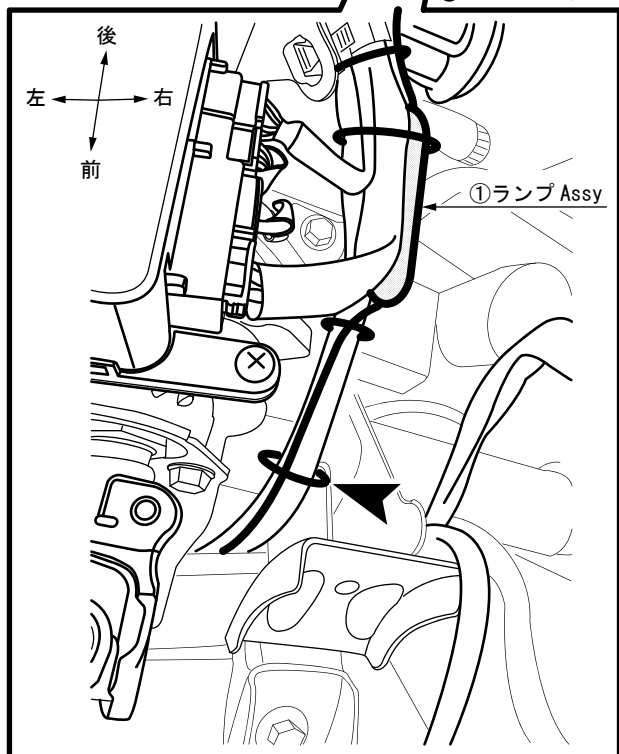
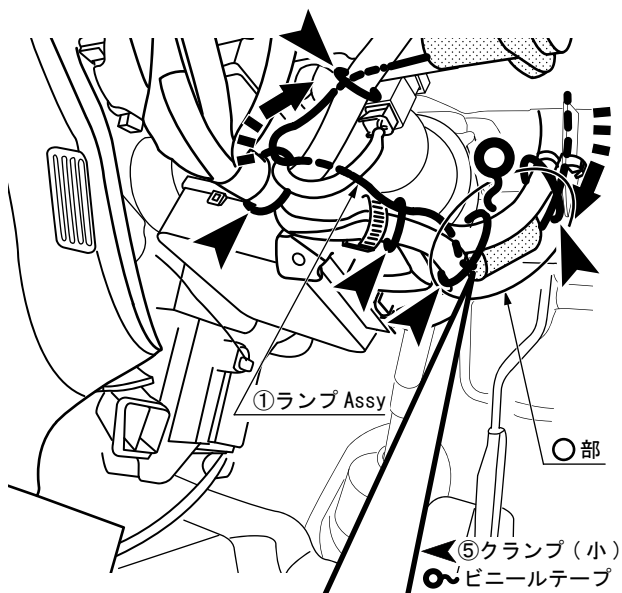
△ ご注意

フロントピラーガーニッシュ (LH) 復元時に①ランプ Assy ハーネスが車両部品にかみ込まないように注意して車両ハーネスに確実に固定してください。

- (6) ①ランプ Assy の光源側を図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、④クランプ (大) で 3 ヶ所固定します。

- (7) ①ランプ Assy のコードを図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、④クランプ (大) で 3 ヶ所固定します。

インパネロアカバー裏



- (8) ①ランプ Assy のコードを図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、○ 部で①ランプ Assy のコードの余長処理をし、◀ ⑤クランプ (小) で6ヶ所固定します。

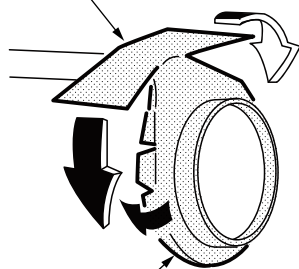
⚠ ご注意

ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。

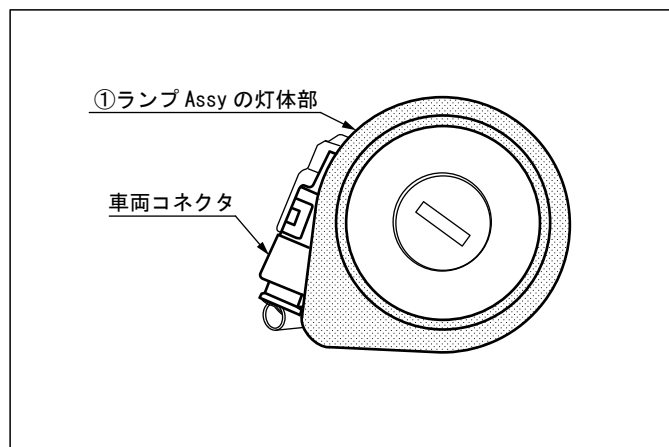
- (9) ①ランプ Assy のコードの余長は左図の位置で ◯ ビニールテープを使用し、処理を行ってください。

- (10) ①ランプ Assy に〔ランプ Assy 灯体部の取り外し〕
(1) で外した灯体部を組み付け②和紙パッキン (丸型) を左図のようにして、①ランプ Assy の灯体部に貼ります。

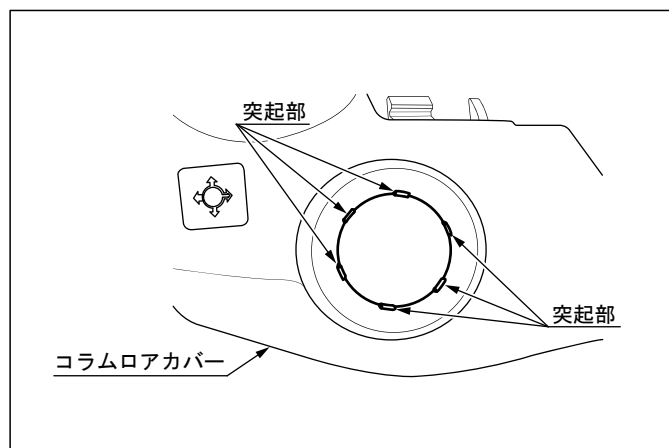
②和紙パッキン (丸型)



①ランプ Assy の灯体部



(11) ①ランプ Assy の灯体部を左図のように車両コネクタに当てるように取り付けてください。



(12) コラムロアカバーの左図に示した突起部を丸棒ヤスリ等で除去します。

アドバイス

突起部除去の際、えぐらないようにご注意ください。

取り付け完了後の確認

1. 取り付けの確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検してください。
- (2) 特に車両ハーネス及びランプ Assy のハーネスを無理に押したり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検してください。
- (3) クランプ及びバンドのはずれや、部品の締め付け忘れはないか、もう一度確認してください。

2. 作動確認

- (1) バッテリーの (-) 側ケーブルを接続してください。
- (2) ルームランプの点灯切り替えスイッチをドアモードにしてください。
- (3) イグニッションキー照明がルームランプの残光と共に点・消灯することを確認してください。
- (4) ルームランプの点灯切り替えスイッチをドアモード以外にした場合でも、ルームランプの点・消灯に関係なくイグニッションキー照明が(3)の作動することを確認してください。

アドバイス

昼間明るい場所で点灯、消灯を確認する場合は灯体部を手で覆って暗くした状態で確認してください。

復元作業

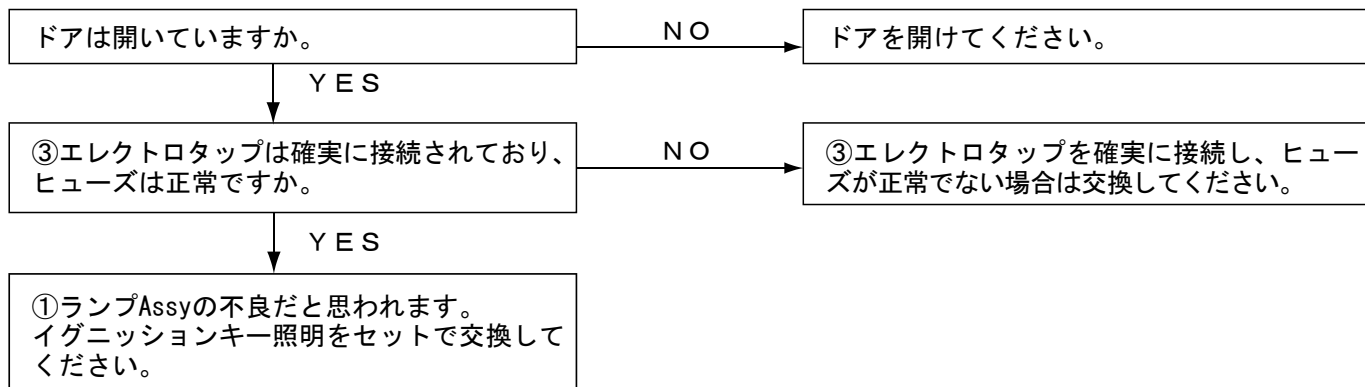
「作動確認」完了後、取り外した部品を元通りに取り付けてください。

ご注意

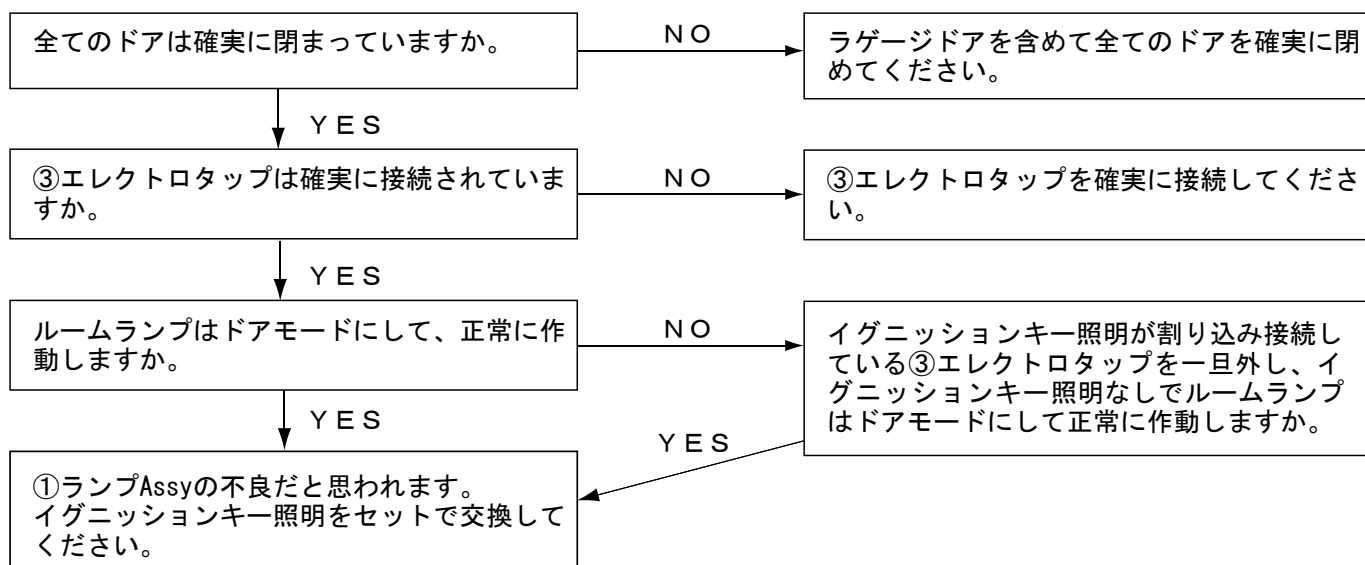
1. 車両部品組み付け時ハーネスのかみ込みに注意してください。
2. バッテリー (-) 端子接続後、初期設定の必要なものは初期設定を行ってください。

トラブルシュート

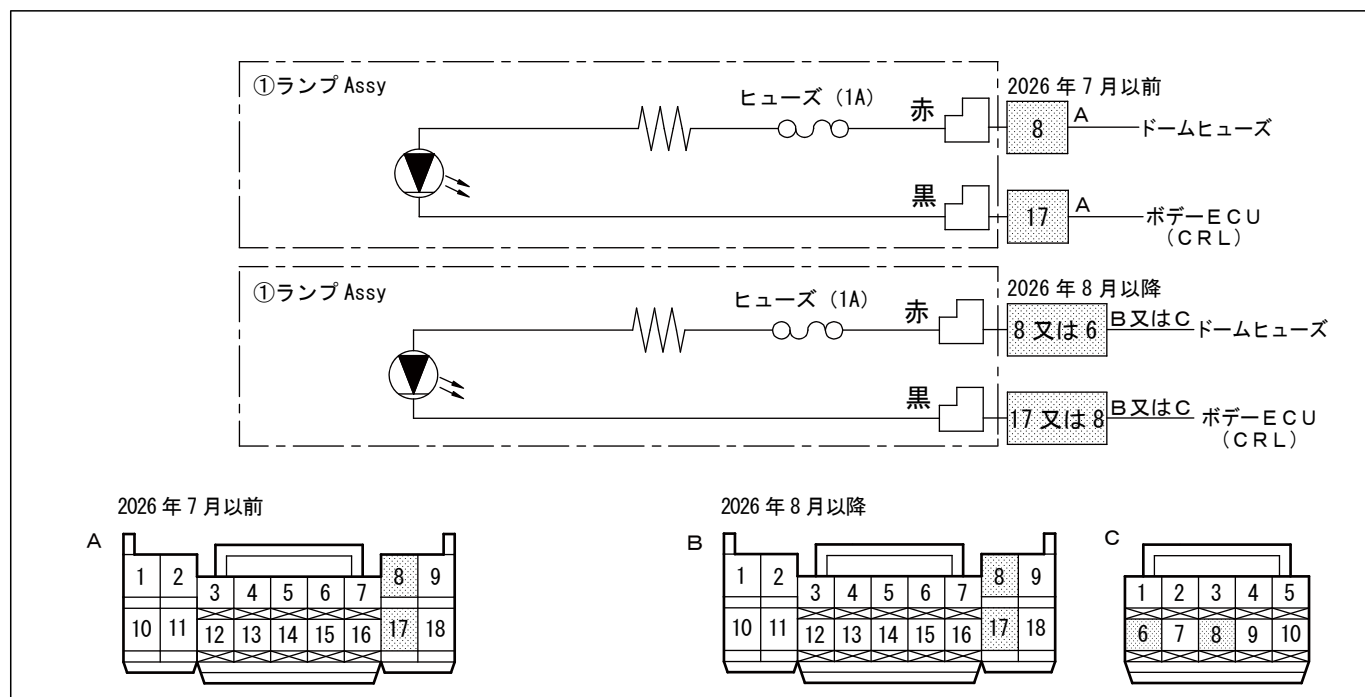
点灯しない



消灯しない



配線図



※ 上記コネクタ略図は、コネクタ接続側を示しています。

仕 様

項 目	仕 様
定 格 電 圧	D C 1 2 . 0 V
消 費 電 力	1 2 V : 0 . 2 W
使 用 電 圧 範 囲	D C 1 0 . 0 V ~ 1 6 . 0 V
使 用 温 度 範 囲	- 3 0 ° C ~ + 8 0 ° C
使 用 光 源	L E D (青 色)
質 量	9 1 . 1 g (⑥取付要領書、⑦取扱書を除く)

注：仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取付店様へのお願い

- お客様に作動モードを説明していただきますようお願いします。
- 別冊（別紙）の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。